

## 写真コンクール (第 45 回)

12月9日(火)、写真コンクール審査会がNHK文化センター講師の大熊信雄氏を審査委員長に、技術委員会担当分科会のメンバーにより執り行われました。

応募作品48点。出品者数35名の中から厳正なる審査の結果、金賞1点、銀賞2点、銅賞3点、佳作5点が選ばれました。

参加者の皆様、ご協力ありがとうございました。

次回の写真コンクールもたくさんの楽しい作品、力作の出品をお待ちしております。



水煙の疾走  
岩下晃大(株平和電興)

### 〈講評〉

迫力があり、だれでも撮れる写真ではありません。  
技術も素晴らしいです。



上空のコラボレーション  
宮田俊彦(三球電機株)

〈講評〉

自衛隊機と民間機のコラボレーションが素晴らしいです。非常に高度な技術があり、ダイナミックに撮影されています。



手水舎  
山本広次(株クラフティアOB)

〈講評〉

雪・傘・手水・人物 色彩がきれいで、動きもあり、とてもいい写真です。

## 写真コンクール(第45回)



野良作業の後  
廻 正弘(株)クラフティア)

〈講評〉

和やかない写真です。和気あいあいとした楽しさや喜びが表れています。角度もいいです。

出会い  
南 紘太(住友電設株)

〈講評〉

イヌと子どもがお互いに見つめ合って、心のつながりがあるいい写真です。



朝日  
檜原俊成(株)平和電興)

〈講評〉

朝早くから撮影に行ったことが分かる写真で、だれでも撮れる写真ではありません。太陽の動きが良く、漁船もあって人間の動きを感じられます。



## 佳作



北アルプスのモルゲンロート  
平井稔和(株きんでん)

### 〈講評〉

雲、日が当たっているところ、影の部分と明暗があって、メリハリがあるととてもいい写真です。



スポットライト  
村岡将和(株クラフティア)

### 〈講評〉

逆光でハレーションを起こさせて、面白い写真になっています。ハレーションを斜めにしているのもテクニックがあり、工夫されています。



猫ホイホイ  
東 由佳(株クラフティア)

### 〈講評〉

アングルが良くて、周りの色もいいです。ネコ同士の関係や感情が伝わってきます。



まだまだ暑いな 10月の夕方  
柴田師光(住友電設株)

### 〈講評〉

背景がとてもいいです。犬が喜んでいる表情がひまわりと合っていて、温かみを感じる写真です。



はじめまして、お米さん(お粥)  
高柳慎之介(株関電工)

### 〈講評〉

赤ちゃんの表情がとてもかわいいです。

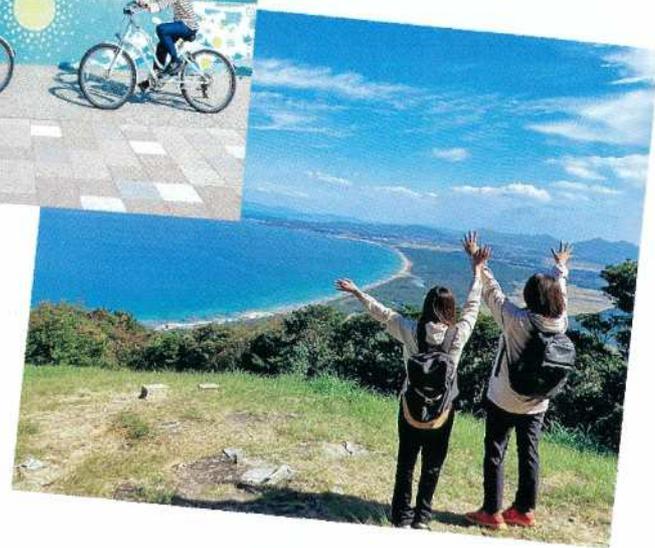
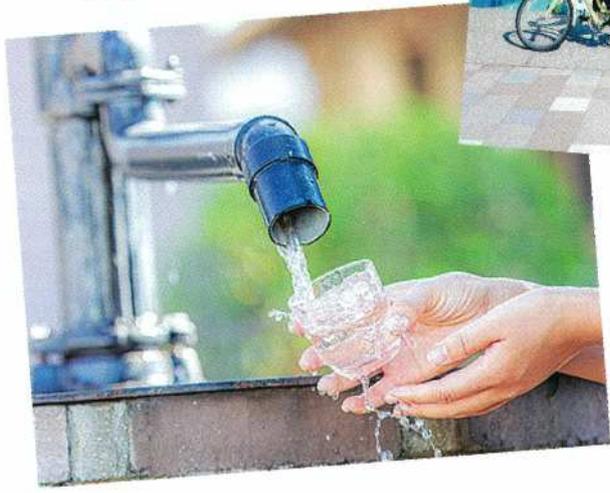
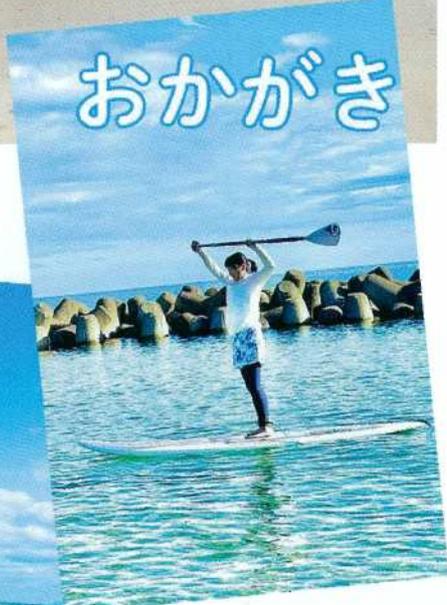
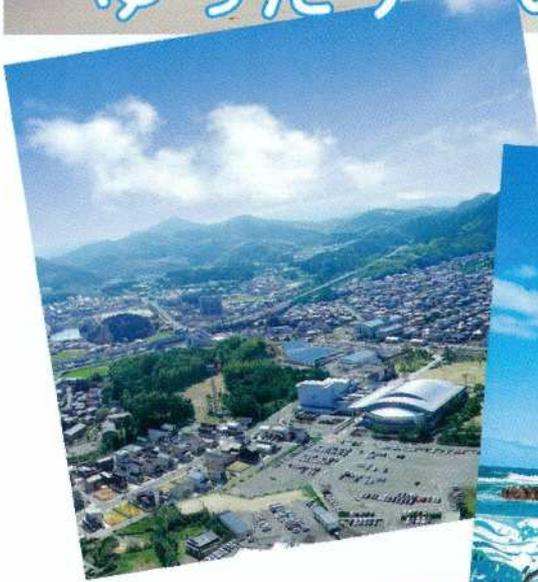
# 岡垣町



ゆったり いいところ  
おかがき



ゆったり いいところ おかがき





## 岡垣町の魅力

都会へのアクセスの良さと暮らしやすさの両方が揃った「岡垣町」。そんな町の魅力をご紹介します。

### 利便性の高い町

岡垣町は、福岡県の政令指定都市である福岡市と北九州市のほぼ中間に位置する人口約3万1千人の町です。

町内には、JR海老津駅があり、快速列車も止まります。列車を使えば、福岡市まで約40分、北九州市まで約30分で行けるなど、通勤・通学、休日のお買い物などにも便利です。

また、国道3号と国道495号が通り、近隣市町に車で行くのにも利便性が高い町です。

### 暮らしと自然が近くにある

都会へのアクセスが良好でありながらも山々や海に囲まれた自然豊かな岡垣町。

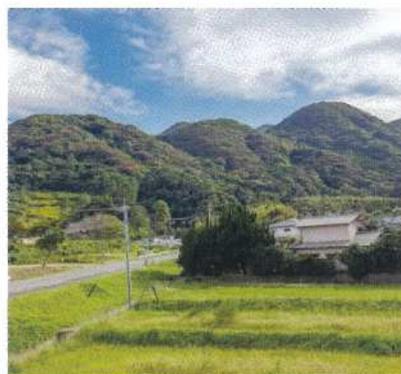
町中心部と自然が近いことも特徴で、初夏にはJR海老津駅から歩いて1分でホテルを見ることがもできます。

### 町自慢のおいしい地下水

町内では、山々などの豊かな自然が長い時間をかけて地下水を生み出しています。

町の水道水は約85%が地下水でまかなわれているため、蛇口をひねれば「岡垣のおいしい水」が楽しめます。地下水を多く使用しているため、温度が安定していて、夏場でも冷たい水が飲めると評判です。

また、岡垣のおいしい水を求め、町内にはクラフトビールの醸造所と日本酒の酒蔵があります。これは「岡垣のおいしい水」が認められている証でもあります。



### 町公式SNSをCheck!

SNSで魅力や最新情報を発信中!  
ぜひチェック&フォローをお願いします!



LINE



Facebook



Instagram



# 岡垣町の ふるさと 納税

ふるさと納税は、全国の皆さまに岡垣町を応援していただける制度です。皆さまからの寄付は、子育てや環境づくりなど、町の未来を育てるために活用しています。返礼品には、岡垣の自然や人のあたたかさが詰まった品々をそろえています。ぜひ、この機会に岡垣町を応援してください。

## 寄付金を使った5つの事業

1 ふるさとの自然環境  
の保全・生活環境の  
充実に関する事業

2 ふるさとの教育環境  
の向上に関する事業

3 ふるさとの地域  
づくりに関する  
事業

4 ふるさとの健康の増進・  
子育て環境及び福祉の充  
実に関する事業

5 町長おまかせ  
事業



岡垣町ふるさと納税  
各ポータルサイト



## オススメの返礼品はコチラ！



県から「エコファーマー」の認定を受けた農家が、土づくりからこだわって育てました！



おいしさにこだわった国産黒毛和牛小腸（ホルモン）を大容量でお届け！



お米の博士とも言えるお米マイスターが厳選した岡垣町ふるさと納税限定のお米です。

海に面する岡垣町では、波津海岸を中心にさまざまなアクティビティを楽しめます。

さらに、町自慢のフルーツを生かしたイベントや、話題の醸造所を巡るバスツアーなど、岡垣ならではの体験も充実しています。

町の魅力を生かした、岡垣町ならではの体験を味わってみませんか。

## 岡垣町の 観光 情報

### 自然を生かしたアクティビティ



岡垣町にある波津海水浴場は、環境省認定「快水浴場百選」に選ばれています。遠浅のため、小さな子どもでも安心して楽しめます。

また、波津海水浴場そばにある岡垣町観光協会では、自転車のレンタルも行われていて、豊かな自然に囲まれた海辺のサイクリングロードを、心地よい海風とともに走れます。他にも、サーフィンやSUPの体験も実施。海のアクティビティが充実しています。



### ここだけの光景 「北斗の水くみ」

ひしゃく形の北斗七星が水をくんでいるように見える「北斗の水くみ」。波津海岸は、それが見られる世界的にも数少ない観望ポイントです。



### 岡垣町ならではの体験

町内では四季折々のフルーツが収穫できます。その旬の味わいを楽しめるイベントが、観光協会主催の「フルーツライド」です。サイクリングと収穫体験、スイーツ作りを一度に楽しめるほか、季節ごとに収穫できるフルーツが変わるため、訪れるたびに新しい体験ができると好評です。

また、湯川山からの絶景と日本酒・ビール・ワインの3つの醸造所を巡り、贅沢飲み比べランチが楽しめる「ほろ酔いバスツアー」も人気です。



### ～お花見も岡垣町で～

#### 湯川山さくら道

麓から続くさくら道は時期になると桜のトンネルになり、多くの観光客でにぎわいます。



岡垣町の観光情報について  
詳しくはコチラ

岡垣町観光協会  
ホームページ



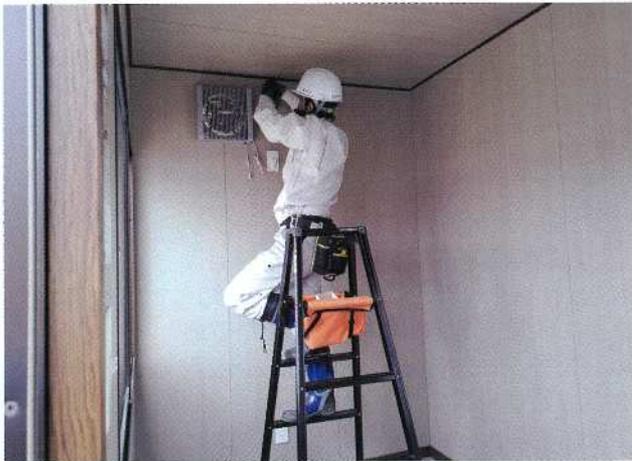
## 令和7年度 福岡県総合防災訓練参加

福岡県と締結している「災害時における電気設備等機能復旧に関する協定書」に基づき、毎年開催されている福岡県総合防災訓練に、毎年参加して大規模災害に備えた連携の強化及び危機対応能力の向上に努めています。福岡県内の市町村を毎年、場所を変えて実施されています。

令和7年度は、平成29年7月九州北部豪雨及び令和5年梅雨前線豪雨等の近年の激甚化・頻発化する災

害を踏まえて複数の市町村が同時に被災したケースを想定し、春日市・大野城市・那珂川市の3か所で同時に訓練を実施しました。

福岡電業協会は田川市会場に参加し、単独にて「応急仮設住宅設置訓練」を行い、迅速かつ正確に現場施工を行いました。今後も災害に備えた訓練に参加してまいります。



## 「技術講習会」の実施を開催

### 【新人教育―電気設備】(令和7年9月17日開催)

本コースは昨年もこの時期に開催しており、大変人気のあるコースです。本年は40名の参加にて、午前10時～16時までの一日講習としました。講師は株式会社九電工技術本部電気設計部教育副長の上村哲則様にご担当頂きました。受講者の年齢構成は、10代が13.5%、20代が56.8%、30代が16.2%と新人研修らしく、若い世代が多く出席されました。また、建設業界への入職人数が少ない中、女性と40代の参加者があったことも嬉しく思っております。受講後のアンケート調査によると、会社からの指示で受講した方が89.5%、会社へ希望した方10.5%でしたので、協会からの期待も大きいと感じています。また、受講者の感想として、「経験談を踏まえての講習だったので、楽しく聴くことができた」、「メリハリのある構成、分かりやすくハキハキとした説明のおかげで大変分かりやすかった」等、上村講師に対する評価が非常に高いことも特徴でした。以上のことから、本講習会開催は有意義であったと思料しており、来年もこの時期に開催したいと考えています。



「新人教育―電気設備」講習会

### 【施工図の見方・書き方】(令和7年10月8日開催)

本テーマは今回で3年連続での開催となります。遠方からは佐賀、長崎、熊本からの参加もあるほど、人気のコースです。本年度、はじめての試みとしてアクロス福岡貸会議室を使用して59名での開催となりました。講師には、株式会社クラフティア（旧、㈱九電工）技術本部技術管理部電気技術管理課の山口大貴様をお迎えして、日本電設工業協会発行のテキスト『施工図の書き方』とパワーポイントで作成したスライドを併用して、ご自身の経験談を基にわかり易く解説をして頂きました。年齢的にも若手からベテランまで幅広い層にご参加いただき、関心の高さが伺えました。

講習の内容は、施工図を描くために必要な基礎知識をはじめ、注意すべき点、他業者との取合いへの配慮等、新人向けというよりはある程度現場を経験して、これから施工図を描き始める方、これまで施工図を作成してきた方や、改めて基本を見直したい方に、最適な内容だったと思います。



「施工図の見方・書き方」講習会

### 【現場管理業務のポイント】(令和7年11月12日開催)

昨年度のアンケート結果から「もう少し詳しく内容をしりたかった」・「半日ではなく1日講習にしても良い」との意見要望がありましたので、今回の技術講習会開催につきましては、アクロス福岡貸会議室を利用し、前年度よりも利便性の高い会場での1日講習の開催としました。56名での開催となり、参加者の平均勤続年数は6.2年、年齢構成は20代・30代で70%を占めており、全受講者の9%（5名）が女性でした。

講師は、株式会社クラフティア（旧、㈱九電工）技術本部技術管理部電気技術管理課の山口大貴様に担当していただきました。アンケート結果からも、「普段の業務の中ではなかなか掴めない現場代理人の仕事の流れを知ることができ勉強になりました」、「今回は図などわかりやすく良かった。要点を教えていただいて理解しやすかった」等、非常に好評でした。



「現場管理業務のポイント」講習会